



柏葉中学校だより

令和2年度第7月号

7月6日(月)

教育目標 『自主』：知を求め技を磨く 『共生』：命を尊び共に働く 『健康』：体を鍛え心を耕す

全員登校になりました

校長 須藤 喜和

休校や分散登校を経て、令和2年度の1学期がスタートして一ヶ月がたちました。学校便りの第一号が、遅くなり大変申し訳ありません。各学年や学級から、生徒の活動についての「たより」が多く配布されています。学校便りはできるだけ、それらとは少し違った視点で、お送りしたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

保護者の皆様、お子様の入学そして進級、誠にありがとうございます。柏葉中学校は、全校生徒355名でスタートしました。例年のことですが、4月は、年度の切り替えということもあり、人事異動により教職員も大きくかわります。今年度も、7名の教職員が転退職し、5名の新しい仲間を迎えました。

新しいスタッフでスタートする令和2年度、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

年度の初めにあたり、学校教育目標と、目指す生徒像についてお知らせします。

学校教育目標

自主：知を求め技を磨く 共生：命を尊び共に働く
健康：体を鍛え心を耕す

目指す生徒像

- ・自ら判断し、進んで学ぶ生徒
- ・認め合い、共に伸び行く生徒
- ・明るく、心身共に健全な生徒

以上が学校教育目標、目指す生徒像です。

私なりに、「こんな学校にしたい」とキャッチフレーズを作ってみました。

「楽しい」…生徒も 働く教職員にとっても楽しい学校

「やさしい」…人間に対しても、環境に対してもやさしい学校

「強い」…心も体も強い学校

本物の「楽しさ、やさしさ、強さ」を生徒と共につくり上げていきたいと思っています。

今後について

2月までの世の中とは異なる新しい日常生活の仕方を作っていく必要があります。新しい生活様式として ウィズコロナ、コロナウイルスとの共存です。目に見えないウイルスに対して我々の体に侵入させない、発症させないためにどうするかです。

そのために はじめに自らの健康観察と健康管理を日々確実にを行うことが重要となってきます。各自が感染しないための生活様式をしっかりと身につけることです。

第2は、生徒たちに対しての学習に関することです。ワクチンや薬が開発されれば 確実に収束していくと考えられます。しかし、現時点では その状況にはなっていません。時間との戦いになると思います。私たちは得てして 遅れた部分を挽回するために 教え込みの授業やスピードアップした授業をしてしまいがちです。しかし、ここで大切なのは生徒たちが「知りたい、学びたい、やってみたい」というような主体的な学習に対する意識を育てることだと思います。授業時間が 足りないことは事実です。授業を作り変えていくことが一層 必要となると思います。

そして第3に、この先の学校行事や部活動をどのようにしていくかです。今年度運動会は形を変えて、10月頃行う計画を立てています。また、修学旅行も11月に延期をしましたが、まだ 確実に実施ができるか不透明なところです。実施をする際には 3日間様々な方法を講じる必要があります。文化祭は、3月頃に時期をずらして形式を変えて実施予定です。部活動に関しては全国大会、関東大会の中止から都大会・各種コンクールの中止が発表されました。活動は6月の下旬から 工夫をしながら始めています。3年生に対しては代替大会の実施をすすめています。

全ては、コロナウイルスから生徒を守ることを徹底し、同時進行で 学習や行事について 進めていかなければなりません 命や安全は何よりも優先するという考え方のもと 学校運営を進めてまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。